

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	塚原誕生200年と地域づくり振興事業
事業主体 (連絡先)	塚原誕生200年地域づくり振興会 事務局長自宅:安曇野市穂高柏原3612-3 携帯電話080-2331-9406
事業区分	⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	825,000円 (うち支援金:660,000円)

事業内容

塚原誕生200年を契機として、地域の歴史文化を継承するとともに活力ある地域づくりを推進してまいりました。

- (1) 塚原誕生200年記念祭り開催  
念式典開催  
映画「鐘の鳴る丘」観賞会開催  
記念コンサート開催
- (2) 栗尾道ウォーキング開催
- (3) 軽トラ市開催



【記念式典】



【記念コンサート】



【バルーンアート】



【バルサ飛行機】



【映画「鐘の鳴る丘」観賞会】



【古墳めぐりウォーキング】



【栗尾道ウォーキング】



【軽トラ市】

事業効果

- ① 塚原誕生200年記念誌配布で地域への感心が深まり、地域の活性化や協働意識が情勢された。
- ② 地域の古墳や栗尾山満願寺への参詣道、三九郎や八幡宮祭典等、地域の歴史や伝統文化への理解と感心がさらに高揚した。
- ③ 栗尾道ウォーキング開催で知識を身に付け、地域交流の人材育成が行え、地域住民から新たなプログラムが提案されるようになった。
- ④ 歴史パンフレットを交流事業に活用して、人材育成の重要教材として活用できた。
- ⑤ 軽トラ市で、人生二毛作の実現と観光客及び地域間交流が推進された。

【目標・ねらい】

- ① 地域文化の継承
- ② 地域の一体感醸成
- ③ 世代間や観光客との交流
- ④ 誕生200年の地域おこしの準備

※自己評価 【B+】

- 地域を学び郷土愛が深まった。
- 軽トラ市を国営公園で開催。
- 地域活性化推進につながる。
- 誕生200年記念祭への住民理解と参加意識が高まった。
- 花フェスタへの参加意識が芽生え、近隣地域との連携も始まり安曇野市山麓地域の連帯感がまり、地域間交流の新たな潮流が誕生した。

今後の取り組み

- 花フェスタへの参加協力と近隣地区との連携。
- 軽トラ市「常念山麓ふれあいマルシェ」の継続開催。
- 穂高F古墳群勉強会とウォーキングイベント開催。
- 栗尾街道顕彰とウォーキングイベント開催。
- 地域文化と農林業を素材にした交流プログラム開発。